

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(10)-ア	雇用機会の創出・拡大と求職者支援	施策	① 総合的な就業支援拠点の形成	
			施策の小項目名	○拠点設置に向けた取組	
主な取組	語学人材確保の支援			実施計画記載頁	296
対応する主な課題	②完全失業率は4.4%(H28)と全国一高い水準であり、非正規雇用、求人と求職のミスマッチなどの課題がある。また、県内の業界においては、人手不足の解消が課題となっており、これらの課題解決に向け、国、市町村、労働団体、経済団体が一体となった取組を推進する必要がある。さらに産業の振興を牽引する高度な経験・知識・技術等を有する人材の確保に取組む必要がある。				

1 取組の概要(Plan)

取組内容		年度別計画				
		29	30	31	32	33
国際観光地としての沖縄の評価の向上を目指し、国内外の観光客が満足する質の高いサービスを提供できる高度語学人材を確保するため、県外・海外就職相談会を開催し、日本語に長けた優秀な語学人材の確保を推進する。		3件 県外・海外就職相談会開催等件数				
実施主体	県	県外・海外での就職相談会開催等及び県内出展企業への渡航費支援等を実施				
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課	【098-866-2764】				

2 取組の状況(Do)

(1)取組の進捗状況 (単位:千円)

予算事業名 観光人材育成・確保促進事業							H30年度		平成29年度活動内容と平成30年度の活動計画
主な財源	実施方法	H25年度 決算額	H26年度 決算額	H27年度 決算額	H28年度 決算額	H29年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	○H29年度: —
一括交付金(ソフト)	委託	—	—	—	—	—	80,673	一括交付金(ソフト)	○H30年度: 県外・海外就職相談会を3箇所で開催する。
予算事業名 観光人材育成プラットフォーム構築事業							H30年度		平成29年度活動内容と平成30年度の活動計画
主な財源	実施方法	H25年度 決算額	H26年度 決算額	H27年度 決算額	H28年度 決算額	H29年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	○H29年度: 県外・海外就職相談会を4箇所で開催した。
一括交付金(ソフト)	委託	—	—	—	108,755	87,602	—		○H30年度: —

様式1(主な取組)

活動指標名	県外・海外就職相談会開催等件数				H29年度			H29年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	2件	4件	3件	100.0%	87,602	順調	活動概要 県外・海外就職相談会を韓国釜山広域市、中国福州市、台湾台北市、東京の4箇所で開催した。 4箇所の就職相談会の総入場者数は484名であった。
活動指標名	—				H29年度					
実績値	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	—	—	—				
活動指標名	—				H29年度					
実績値	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	—	—	—				
(2)これまでの改善案の反映状況										
平成29年度の取組改善案						反映状況				
—						—				



様式1(主な取組)

3 取組の検証(Check)

(1)推進上の留意点(内部要因、外部要因の変化)

○内部要因

・本取組は、外国人雇用のノウハウを観光業界に蓄積させるために実施しているのであり、今後いつまでもつづくものではないということを各観光関連事業者を理解してもらう必要がある。

○外部環境の変化

・入域外国人観光客数は順調に伸びており、今後も多言語に対応できる人材の必要性及び重要性は高まっていくことが予想される。
・全国でも多言語に対応できる人材の需要が高まることは目に見えているため、競争が激しくなることが予想される。

(2)改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

・就職相談会の開催時期、開催場所を十分に吟味し、効果的・効率的に語学人材を確保する必要がある。

4 取組の改善案(Action)

・就職相談会の開催時期、開催場所については、観光関連事業者へのアンケート結果だけでなく、今後の訪沖外国人の動向も注視し、先手を打つような取組をこころがける。